

《まちづくり協働部 令和5年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

部長 高岡 良秀

理事 岡田 芳治

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

多様なつながりの形成と協働の促進により、市民主体の協働のまちづくりを推進するとともに、地域コミュニティの活性化や住民窓口の安定した運営、市民相談等の実施により、安心して暮らせるまちを築いてまいります。

- ◆市民とともに協働のまちづくりを推進します。
- ◆市民が主体となった、住み良いまちづくりを推進します。
- ◆住みやすい地域を目指し、町内会を中心とした顔の見える身近なコミュニティづくりを推進します。
- ◆まちづくり協議会を主体とした協働のまちづくりを推進するため、地域のまちづくりの拠点である地域まちづくりセンターの整備を順次行います。
- ◆市民の積極的な参加による市民主体のまちづくりを推進します。
- ◆市民総合交流センターを拠点とした市民活動・交流の活発化を図ります。
- ◆市民サービス向上のため、マイナンバーカードの普及促進に努めます。
- ◆「暮らしの安心が確保できるまち」の実現に向けて、市民相談や消費者教育・啓発を推進します。

【重点事項】

- ◆協働のまちづくり条例に基づき策定した「第2次協働のまちづくり推進計画」を推進し、“みんなで作る協働のまち草津”の具現化を図ります。
- ◆市政への市民参加が円滑に機能するよう推進します。
- ◆市民自治の成熟化と地域の特色を生かしたまちづくりの展開に向け、まちづくり協議会等への必要な支援を行います。
- ◆地域の活動拠点である地域まちづくりセンターが積極的に活用されるよう、継続して運営支援を行います。
- ◆町内会活動の維持や担い手確保、役員の負担軽減など地域の諸課題を地域とともに向き合いながら解決できるよう支援を行います。
- ◆(公財)草津市コミュニティ事業団などの中間支援組織と連携し、活発な市民公益活動を推進します。
- ◆市民総合交流センターにおいて、市民と行政が、互いに交流・協働することにより、社会的、公益的なまちづくり活動を推進するとともに、各入居団体の連携を図り、多様な市民活動の展開を支援します。
- ◆市民の消費者被害を防止するため、消費生活に関する相談や消費者教育、啓発の推進を図ります。
- ◆栗東市と広域連携で新火葬場を整備・運営していくため設立した一部事務組合により計画的に事業を進めます。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

まちづくり協働部は、健幸都市基本計画の基本方針の一つである「まちの健幸づくり」の推進に向けて、下記事業を実施します。

- ◆一括交付金や課題解決交付金の活用により、各まちづくり協議会にて実施する健幸関連事業を支援します。
- ◆閉鎖型喫煙所の整備や維持管理、路上喫煙禁止区域での啓発等に努めます。

【見 積】令和5年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額 (千円)		令和5年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	769,698	649,661	
市民課	282,372	191,409	
生活安心課	188,532	136,358	
合 計	1,240,602	977,428	

【前年度】令和4年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額 (千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	829,535	644,646	
市民課	180,446	85,969	
生活安心課	110,010	64,114	
合 計	1,119,991	794,729	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額 (千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
まちづくり協働課	▲ 59,837	5,015	市立まちづくりセンター解体工事費用の減 (▲72,166千円) コミュニティハウス整備補助金の増 (19,258千円) 地域まちづくりセンターFM工事の減 (▲56,077千円) 地域まちづくりセンター整備費の増 (53,312千円)
市民課	101,926	105,440	会計年度任用職員人件費の増 (4,223千円) 区画整理に伴う基幹系システムデータ更新業務の増 (1,672千円)
生活安心課	78,522	72,244	コンビニ交付システム住民票記載事項証明書追加業務の増 (2,002千円) 戸籍読み仮名表記法改正に伴う対応業務費の増 (93,969千円) マイナンバーカード交付管理システム導入費の増 (1,523千円) カード裏書プリンター買い替え経費の増 (1,831千円) コンビニへの交付委託料の増 (1,371千円)
合 計	120,611	182,699	戸籍法一部改正に伴う対応経費の減 (▲5,362千円) 草津栗東行政事務組合負担金の増 (92,752千円) 新火葬場整備費(栗東市負担金)の減 (▲20,474千円)

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
		A	B	
コミュニティハウス整備事業費補助金	20,479	12,019		町内会がコミュニティ活動の場として設置する集会所の建設や修繕等に要する経費に対して補助をします。
地域まちづくりセンター整備費	82,822	35,322		令和3年度に決定した地域まちづくりセンターの整備方針の改築順位に従い、笠縫東・山田MCの計画的なセンター整備を推進します。
草津栗東行政事務組合負担金	92,752	92,752		草津市と栗東市を構成市として火葬場の整備等を行う目的で設立した、草津栗東行政事務組合の事業を推進します。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B	A 枠配分額	B 見積額	A-B	
			▲は枠超過			▲は枠超過	
まちづくり協働課	28,267	243,802	▲ 215,535			0	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所に対する整備事業費補助金の増 ・地域まちづくりセンター整備費用の増 ・地域まちづくり一括交付金の増 ・区画整理事業に伴うシステム改修業務の増 ・コンビニ交付システム住民票記載事項証明書追加業務の増 ・戸籍における氏名の読み仮名の法制化対応業務の増 ・駅前マナースペース整備工事費用の増
市民課	8,244	105,887	▲ 97,643			0	
生活安心課	8,695	13,195	▲ 4,500	0	0	0	
合 計	45,206	362,884	▲ 317,678	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

地域まちづくりセンターの整備や、老朽化する各地域のコミュニティハウスの建替えおよび修繕等、ハード面にかかる費用が大きくなっています。執行の際には、地域と密接な調整を行い、今後のまちづくりに対する考えを共有することで、ハード面の効果だけでなく、地域の意識向上といったソフト面での効果も見込めるものと考えます。また、証明書のコンビニ交付システムの充実を図ることで、市民サービスの向上を図ります。